

# Uganda便り④ ~ウガンダから~

2017. 2. 5  
青年海外協力隊 田中美千恵

こんにちは。第4回目はウガンダでの移動手段について紹介したいと思います。  
主な乗り物は、バス・自動車・バイク・自転車で種類は日本とあまり変わりませんが車内が違ったりウガンダ式の乗り方があったりします。

## (大型バス)

主に長距離の場所への移動時に使われています。



## (スペシャルタクシー)・・・日本のタクシーと同じ役割

日本のように分かりやすい色ではなく、普通の車と同じ外観なので言われないと分かりません。  
首都のスペシャルタクシーは大きなショッピングセンターの前などでタクシーの運転手が呼び込みをしていたり、信用できる運転手を電話で呼んだりして使用します。



## (タクシー・マタツと呼ばれる車) ・ ・ 乗り合いのミニバス

日本のハイエースの座席を改造して運転手+乗客14人が乗れるようになっています。定員丁度。という事はほとんど無く乗れるだけ人を詰め込むといった感じで、多いときは20人ほど乗客が乗ったりすることもあります。運転手の他に、コンダクターと言われる人が乗り込んでいます。コンダクターはお金を集めたり荷物の積み込みを手伝ったり、乗客を呼び込んだりします。

(呼び込みをするコンダクター)

(車内：後部座席は1列3席×4列・助手席2人掛け用)



{首都のタクシー乗り場 ・ ・ 行き先ごとに呼び込みの人、または看板があります}  
慣れるまでは大変でしたが、行き先ごとに乗り場が決まっているので慣れてからは自分の乗り場を目掛けて一直線に歩いています。初めての場所に行くときは、ドキドキしますが呼び込みの人や近くにいる人に聞くと、その乗り場まで連れて行ってくれたり優しく教えてくれる事が多いです。



## (ボダボダ) . . . バイクタクシー

バイクの後ろにお客さんを乗せ運びます。運転手+乗客1~2人乗り用ですがこちらも定員オーバーをよく見ます。運転手+乗客3、4人など。。

(マタツから降りて来る乗客を待つバイクタクシー)



## (自転車タクシー)

自転車の後ろにお客さんを乗せ運びます。



## ～番外編～

### (徒歩)

大人も子供も頭に荷物を乗せ器用に歩いています。私も挑戦してみましたが、頭の上に乗せてもバランスを取るのが難しく歩けませんでした。



### (乗るだけ荷物を乗せるトラック・荷物の上にさらに人も乗り移動)



## (任地のマタツ乗り場)

任地はのどかな場所にあるので、どの時間でもマタツが走っているわけではありません。乗客が集まったら出発となるので私が乗り込んで席が埋まるまで1時間以上車の中で待つこともあります。タイミングが良い時は乗り込んですぐ出発できることもあります。そんな時はラッキーと思いながらも、待つこと前提で家を出ているので予定を立て直したりと。。。



大型バス・マタツには時刻表はありません。両方とも乗客が集まり次第の出発となります。ウガンダに来た当初は、いつになったら出発するのか???と不安になったりイライラしてしまう事もありましたが、今は乗り込んですぐ出発できたらすごくラッキー。他の乗客が来るのを長い時間を待つ時は、早くに乗り込んでイイ席に座れてラッキー。座席を選んでラッキーと思うようになりました。

今回ウガンダ便り②～④+動物編まで一気にお送りしました。2月になり新学期がスタートしたので、便り⑤は少し遅くなるかと思いますが私の活動先でもある学校や服飾科についてももう少し詳しくお伝えしたいと思っています。

読んで下さりありがとうございます。それではまた。。。。